

第1回 中目黒駅周辺地区 交通バリアフリー推進懇談会 議事録

日時：平成 14 年 11 月 29 日（金）19：00～21：00

場所：中目黒住区センター 第一会議室

< 凡例 > 参加者からの意見 ・ 目黒区からの意見

1. 質疑・応答（今後の予定までの説明について）

緑色の主要経路はどこか、詳しく教えてほしい。

・（図を用いて説明）

今年度中に策定するのは急ぎすぎではないか。（平成 15 年 3 月まで）

・今年度は案を策定することとし、懇談会は年度内に 4 回の開催を予定している。

協議会等の議論は情報公開されるのか。

・ホームページで随時公開する。目黒区広報の活用も検討する。

・緑色の主要経路については地域の方々と時間をかけて取り組んでいきたい。

目黒は坂が多いが、バリアフリーで何か対応が考えられるか。

・階段や 8%以上の急坂には、手すりをつけている。交通バリアフリー法での対応は難しい。

2. 問題点・課題

（1）駅高架下の空間の利用・既存の歩道橋のバリアフリー化について

上 3 歩道橋はなくしたほうが良い。（架け替えにあわせて）

鉄骨で作られたのは、必要に応じて撤去・移設できるようにするためと聞いている。

上 3 歩道橋は直近に横断歩道がある。

ガード下の横断歩道は危険なので、失くす方向であった。また、ライフ横の横断歩道もなかった。これまでの経緯からすると、必要がなくなっている。

小学生の安全のために設置された歩道橋がやわた歩道橋と中目黒小学校前の歩道橋である。

（2）放置自転車・自転車の利用について

拡幅されると放置自転車が増える可能性がある。マナーの問題と合わせて考える必要がある。

拡幅する際には放置自転車対策と一体で行う必要がある。日常の管理（使い方、使われ方）が重要である。

罰則付きのルールが必要。

歩道を走る自転車が危ない。

自転車専用道を作ってほしい。

放置自転車等の取締りが必要。歩道を自転車が走るのは交通違反である。

伊勢脇橋付近の放置自転車対策としてチラシをカゴに入れるのは有効でない。

放置自転車、違法駐車は防災上も問題、安全確保を求む。

放置自転車によって高齢者も安心して歩けない。(目黒区緑道など)無法地帯になってしまっている。その対策のほうが重要ではないか。

上3歩道橋西銀座商店街の放置自転車がGTタワーの駐輪所ができて減らない。放置自転車対策が進んでいない。

(3) 歩道のバリアフリー化について

歩道と車道面の高さを同じにできないか。(江戸川区の事例有「朝日新聞 11/21(木)ベビーカーでわかる」)歩道の切り下げが多い。

歩道内で勾配が急な所があるので改善を求める。

(4) GTタワー周辺について

GTタワーのスロープは、なぜ袋小路になっているか。スロープの作り方にも工夫が必要だったのでは。(階段とスロープ)

GTタワーの自転車駐車場は有効に使われていない。

(5) 自動車の利用等について

目黒川両側道路は、日曜日車両規制がある筈だが、実際は通行車両がある。

菅刈公園へ向かうアプローチ道路(目黒川の一本北側の道)が危険。この付近は坂が多い。抜け道になっている。安全確保を求む。

ライフ横は、自動車駐車が多く歩く障害になっている。ハード整備だけでなく交通規制とよく協調して進めてほしい。

(6) その他ソフト対策等について

拡幅に合わせてルール作りをソフト対策と合わせて進めてほしい。

モデル地区として地区限定で条例等によるマナー規制を求む。

歩道の広い場所や目黒川船入場をバイト用の自転車置き場として使っている。

3. 提案

高齢者からアンケートをお願いしたり、老人クラブのヒヤリマップ等を参考にしたらどうか。

4. 次回の予定について

- ・ 本日頂いた問題点等について対策案を示したい。
- ・ 今回気がつかなかった点についてもまたご指摘願いたい。
- ・ このような意見交換会を重ねていきたい。

以上